

Cモデル 事例3：書くこと（日常的な話題・見学旅行の思い出）

1 単元の目標

日常的な話題（見学旅行の思い出）について、見学旅行の思い出や情報、気持ちなどとともに文章を書いて伝えることができる。

2 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 見学旅行の思い出や情報、気持ちなどを述べるために必要となる語彙や表現等を理解している。 見学旅行の思い出について、適切な時制を用いて書く技能を身に付けている。 	<p>読み手に伝わるように、見学旅行の思い出について自分の経験や考えを用いて書いて伝えている。</p>	<p>読み手に伝わるように、見学旅行の思い出について自分の経験や考えを用いて書いて伝えようとしている。</p>

3 提出課題について

(1) 形式

授業で課題を提示し、提出日までにオンラインで提出

(2) 内容

見学旅行の思い出について書こう

(3) 準備物

問題と解答用紙、又は、提出するためのクラウド上のフォルダ【資料1】

(4) 方法

- 生徒と課題の内容や解答方法、提出期限などを確認する。
- 次の課題を採点の基準と一緒に配付する。

見学旅行の思い出について、2文以上で楽しさや思い出が伝わるように書き、期限までにabcd@efg-school.ed.jpまでメールで提出してください。

【下書きを書いてみよう】

【チェックしよう】左の列にチェックしてから提出しよう。

	2つの条件を満たしているか確認した。
	書いた後で、綴りや文法のミスがないか、アプリケーションの機能などを使って確認した（やり方は、授業で扱ったWebサイトを見たり、友達に聞いたりして確認）。
	自分のクラスや名前などを書き、誰の思い出か分かるようにした。

- 採点については、生徒が提出期限までに見学旅行の思い出を提出した後、教師は採点の基準に基づき、評価を行う。後日、生徒の書いた見学旅行の思い出を紹介し、論理の構成や展開、表現などについてのフィードバックを行う。

(5) 採点の基準

次の基準によって評価する。「思考・判断・表現」については、二つの条件をどちらも満たしていれば「b」（おおむね満足できる）としている。【資料2】

○「思考・判断・表現」についての条件

条件1：見学旅行の思い出について、2文以上で楽しさや思い出が伝わるように書いている。

条件2：見学旅行の思い出について、2つ以上書いている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	多様な語彙や表現を使いながら、見学旅行の思い出について、適切な時制を用いて理解しやすい英文を用いて書いている。	2つの条件を満たしたうえでそれぞれの文について楽しさや思い出が伝わるようにさらに詳しく書いている。	2つの条件を満たしたうえでそれぞれの文について楽しさや思い出が伝わるようにさらに詳しく書こうとしている。
b	誤りが一部あるが、見学旅行の思い出について、適切な時制を用いて英文を書いている。	2つの条件を満たして書いている。	2つの条件を満たして書こうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

4 テストまでの指導について

目標設定と共有

- ・単元の目標と評価規準を生徒と共有する。
- ・提出課題の内容と採点の基準を生徒と共有する。

授業での活動（3時間程度の授業を想定）

- ・本事例では、教科書の内容が「思い出に残っている経験」であることを想定している。
- ・モデル英文、その内容の展開の方法や有用な表現例等を確認する。
- ・ブレインストーミング時に書いたアイディアやアウトラインなどを基に、モデル英文や有用な表現例等を参考にして下書きを作成する。

[指導する表現例]

○行った都市・名所

I traveled Kansai area. I visited Osaka. I went to Nijo castle.

I went to Nara. I went to Todai temple.

○行ったこと

walked around the old town（古い町を散策した）

saw the beautiful scenery（美しい風景を見た）

ate delicious dishes（とてもおいしい料理を食べた）

took nice pictures（すてきな写真を撮った）

watched baseball games（野球の試合を観戦した）

○感想や印象

fun interesting exciting amazing delicious hard difficult

- ・生徒の書いた下書きの推敲を行う。書いた内容について修正したり、書き間違いなどを訂正したりする。
- ・使用するアプリケーション等で綴りや文法の間違い等の指摘があれば、必要に応じて訂正するよう指示する。
- ・作品を提出する。【資料2】

指導上の留意点

- ・推敲する際には、内容面や言語面がより充実するよう指導する。
- ・内容面に関し、見学旅行先でもらったパンフレットやインターネットによる情報を活用するなど、情報収集をして参考にすることも考えられる。
- ・言語面に関しては、中学校を含めそれまでの既習表現を適切に使えるように指導したり、辞書や単語帳を活用して、より多様な表現ができるように指導したりすることが考えられる。

5 フィードバック

- ・採点後に生徒の作品の表現内容の適切さという内容面や英語使用の適切さという言語面の優れている点についてフィードバックを行う。
- ・採点後、多くの生徒に共通する言語面の誤りを含んだ生徒の書いた文章を取り上げ、どう書くとよいかをクラス全体で共有することも考えられる。
- ・言語面について、全ての間違いを訂正するようなフィードバックではなく、本課題で使用された表現などに重点を絞ったフィードバックをするなど、指導者の負担にも配慮しながら効率的なフィードバックを行う。

【資料 1】課題配付用紙（オンラインで提出）

あなたは、見学旅行の思い出について、2文以上で楽しさや思い出が伝わるように書いて、期限までに abcd@efg-school.ed.jp までメールで提出してください。

【下書きを書いてみよう】

【チェックしよう】左の列にチェックしてから提出しよう。

	2つの条件を満たしているか確認した。
	書いた後で、綴りや文法のミスがないか、アプリケーションの機能などを使って確認した（やり方は、授業で扱った Web サイトを見たり、友達に聞いたりして確認）。
	自分のクラスや名前などを書き、誰の思い出か分かるようにした。

【評価について】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	多様な語彙や表現を使いながら、見学旅行の思い出について、適切な時制を用いて理解しやすい英文を用いて書いている。	2つの条件を満たしたうえでそれぞれの文について楽しさや思い出が伝わるようにさらに詳しく書いている。	2つの条件を満たしたうえでそれぞれの文について楽しさや思い出が伝わるようにさらに詳しく書こうとしている。
b	見学旅行の思い出について、誤りが一部あるが、適切な時制を用いて英文を書いている。	2つの条件を満たして書いている。	2つの条件を満たして書こうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

条件 1：見学旅行の思い出について、2文以上で楽しさや思い出が伝わるように書いている。

条件 2：見学旅行の思い出について、2つ以上書いている。

【資料 2】生徒の解答例と評価例 ※文法等の誤りを含む

【例 1】

Taro Sasaki

I went to Okinawa as a school trip for four days in November. I would like to introduce some valuable memories.

First, I visited *Churaumi* aquarium in the second day of the trip. There were many kinds of fish, coral, and shark. Also, I enjoyed special dolphin show with my friends. Furthermore, I bought some fish doll.

Second, I visited a famous historical museum in the south of Okinawa in the third day of the trip. I studied the battle of Okinawa in World War II. Many people, including children, died in the war. **I strongly desired peace without war.**

Third, I walked around the famous street in the center of Naha City. I ate delicious foods with my friends at the restaurant. Also, I bought many souvenirs in the shop for my family.

I had a great time in Okinawa.

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価	a	a	a

多様な語彙や表現を使いながら、見学旅行の思い出について、理解しやすい英文を用いて書いている。また、二つの条件を満たしたうえで、下線部に見られるように、それぞれの文について楽しさや思い出が伝わるようにさらに詳しく書いているなどから、すべての観点で「a」とした。

【例 2】（生徒の氏名は省略）

I went to Okinawa as a school trip for in November. I would like to introduce two valuable memories.

First, I visited *Churaumi* aquarium. There were many kinds of fish.

Second, I visited a famous historical museum in Okinawa. I studied the battle of Okinawa in World War II.

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価	a	b	b

多様な語彙や表現を使いながら、見学旅行の思い出について、理解しやすい英文を用いて書いている一方、「思考・判断・表現」における評価の観点において、二つの条件は満してしているが、客観的な事実を述べているのみで、評価「a」にあたる「楽しさや思い出が伝わるようにさらに詳しく書いている」という点においての情報がないため、「思考・判断・表現」の評価を「b」とした。

【例 3】（生徒の氏名は省略）

I gone Okinawa in November. I want introduce my memory.

First, I visit aquarium in the trip. There were many kinds of fish. Also, I enjoy special dolphin show with my friends.

It is interesting.

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価	c	c	c

下線部に見られるように、見学旅行における思い出について、時制を適切に活用しておらず、かつ二つの条件を満たしていないことから、すべての観点で「c」とした。